

15歳以上の労働力状態

労働力率の低下、完全失業率の上昇

労働力人口と労働力率

・平成22年におけるいちき串木野市の労働力人口(就業者及び完全失業者)は14,816人で、平成17年に比べ1279人(率にして7.9%)減少している。

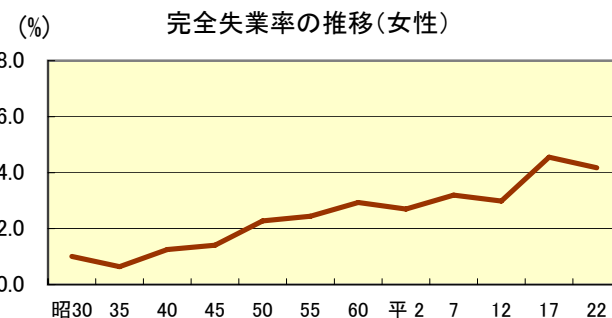
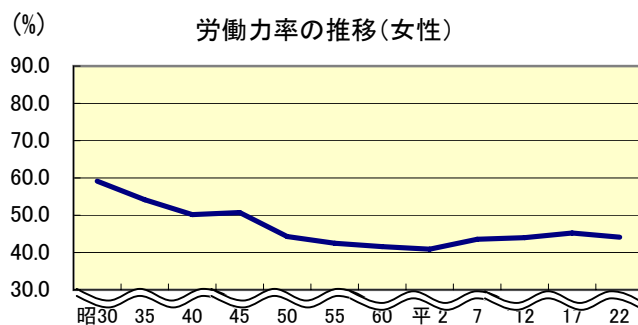
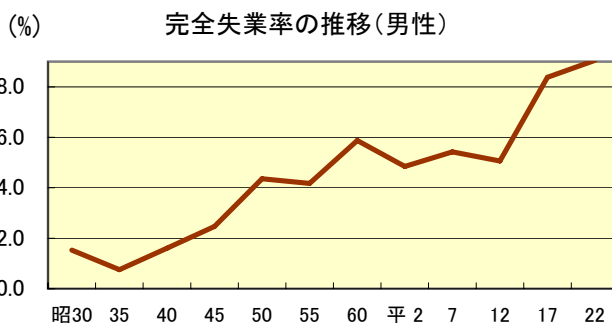
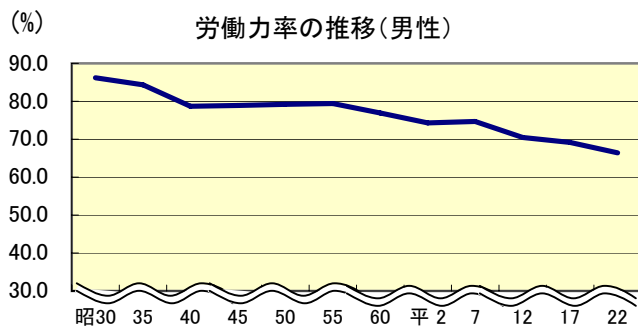
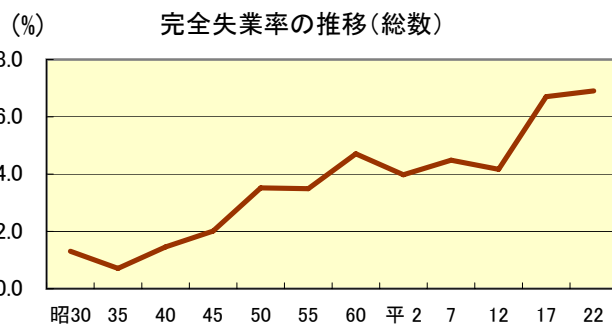
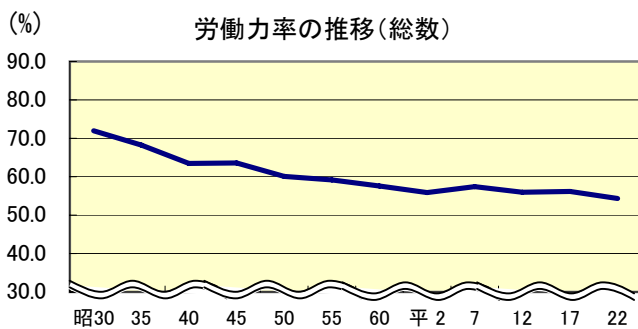
・労働力率(15歳以上人口に占める労働力人口の割合)は、54.5%で、平成17年に比べ1.7%減少している。また、男性の労働力率は66.4%、女性の労働力率は44.1%で、平成17年に比べ男性は2.7%減少、女性は1.1%減少している。

・就業者数は13,793人で、平成17年に比べ1223人(率にして8.1%)減少している。男女別に見ると、男性は7,548人、女性は6,245人で、平成17年に比べ男性は755人(率にして9.1%)、女性は468人(率にして7.0%)減少している。

完全失業者

・完全失業者数は1,023人で、平成17年に比べ56人(率にして5.2%)減少し、男女別に見ると、男性は751人、女性は272人で、平成17年に比べ男性は8人(率にして1.1%)、女性は48人(率にして15.0%)減少している。

・完全失業率(労働力人口に占める完全失業者の割合)は6.9%で、平成17年に比べ0.2%増加している。男女別に見ると男性は9.0%、女性は4.2%となり、平成17年と比べ、男性は0.6%増加し、女性は0.3%減少している。



15歳以上人口の労働力状態の推移

年次	15歳以上人口(人)					労働力率 (%)	完全失業率 (%)
	総数 1)	労働力人口			非労働力 人口		
		総 数	就 業 者	完全失業者			
総数							
昭30	27,457	19,763	19,505	258	7,694	72.0	1.3
35	26,932	18,381	18,251	130	8,540	68.2	0.7
40	28,015	17,783	17,524	259	10,226	63.5	1.5
45	28,338	18,023	17,661	362	10,315	63.6	2.0
50	28,667	17,225	16,619	606	11,442	60.1	3.5
55	29,306	17,334	16,729	605	11,935	59.1	3.5
60	29,521	17,000	16,199	801	12,501	57.6	4.7
平2	29,547	16,509	15,852	657	13,030	55.9	4.0
7	29,639	17,015	16,252	763	12,609	57.4	4.5
12	29,283	16,384	15,701	683	12,887	56.0	4.2
17	28,656	16,095	15,016	1,079	12,501	56.2	6.7
22	27,261	14,816	13,793	1,023	12,390	54.3	6.9
男性							
昭30	13,038	11,237	11,065	172	1,801	86.2	1.5
35	12,561	10,597	10,517	80	1,964	84.4	0.8
40	13,071	10,284	10,119	165	2,786	78.7	1.6
45	12,943	10,212	9,960	252	2,731	78.9	2.5
50	12,976	10,276	9,828	448	2,700	79.2	4.4
55	13,220	10,500	10,062	438	2,703	79.4	4.2
60	13,379	10,289	9,685	604	3,084	76.9	5.9
平2	13,246	9,842	9,365	477	3,402	74.3	4.8
7	13,189	9,852	9,318	534	3,328	74.7	5.4
12	13,225	9,320	8,848	472	3,897	70.5	5.1
17	13,107	9,062	8,303	759	4,003	69.1	8.4
22	12,492	8,299	7,548	751	4,166	66.4	9.0
女性							
昭30	14,419	8,526	8,440	86	5,893	59.1	1.0
35	14,371	7,784	7,734	50	6,576	54.2	0.6
40	14,944	7,499	7,405	94	7,440	50.2	1.3
45	15,395	7,811	7,701	110	7,584	50.7	1.4
50	15,691	6,949	6,791	158	8,742	44.3	2.3
55	16,086	6,834	6,667	167	9,232	42.5	2.4
60	16,142	6,711	6,514	197	9,417	41.6	2.9
平2	16,301	6,667	6,487	180	9,628	40.9	2.7
7	16,450	7,163	6,934	229	9,281	43.5	3.2
12	16,058	7,064	6,853	211	8,990	44.0	3.0
17	15,549	7,033	6,713	320	8,498	45.2	4.5
22	14,769	6,517	6,245	272	8,224	44.1	4.2

1)労働力状態「不詳」含む

[用語の解説] 労働力状態

15歳以上の者について、平成22年9月24日から30日までの1週間(以下「調査週間」という。)に「仕事をしたかどうかの別」により、次のとおり区分した。

労働力人口—就業者と完全失業者を合わせたもの。

就業者—調査週間で、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)になる仕事を少しでもした人。なお、収入になる仕事を持っているが、調査週間で、少しも仕事をしなかった人のうち、勤めている人や事業を営んでいる人が、休み始めてから30日未満の場合、又は30日以上休んでも賃金や給料をもらったか、もらうことになっている人は就業者に含める。また、家族の人が自家営業(個人経営の農業や工場・店の仕事など)の手伝いをした場合は、無給であっても、収入になる仕事をしたこととして、就業者に含めた。

完全失業者—調査週間で、収入になる仕事を少しもしなかった人のうち、仕事に就くことが可能であって、かつ公共職業安定所に申し込むなどして積極的に仕事を探していた人。

非労働力人口—調査週間で、収入になる仕事を少しもしなかった人のうち、休業者及び完全失業者以外の人。

労働力率—15歳以上人口に占める労働力人口の割合。

完全失業率—労働力人口に占める完全失業者の割合。